

# 生物多様性国家戦略の見直しに関する懇談会

## 第1回会合

平成18年8月24日（木）

10:00～12:30

会場：虎ノ門パストラル・ロゼ

## 議事次第

- 1 わが国の生物多様性をめぐる現状と動向について
- 2 自然環境データの整備について

## 資料一覧

議題1関係 別紙「わが国の生物多様性をめぐる現状と動向について」資料一覧のとおり

議題2関係 別紙「自然環境データの整備について」資料一覧のとおり

参考資料1-1 生物多様性国家戦略の見直しに関する経緯について

参考資料1-2 新・生物多様性国家戦略の構成について

## 生物多様性国家戦略の見直しに関する懇談会

### 委員名簿

- 石坂 匡身 (社)日本損害保険協会副会長  
岩槻 邦男 東京大学名誉教授  
小野寺 浩 (財)休暇村協会常務理事  
中道 宏 (財)日本水土総合研究所顧問  
林 良博 東京大学教授  
鷺谷いづみ 東京大学教授

○:座長

(五十音順、敬称略)

# 生物多様性国家戦略の見直しの進め方について

## 1. 懇談会の開催

○趣旨：生物多様性国家戦略の見直しに向けての基礎的勉強を行うため、現状の課題、次期戦略の論点等について幅広くご意見をいただくもの。

### ○懇談会委員

石坂 匡身 (社)日本損害保険協会副会長(座長)  
岩槻 邦男 東京大学名誉教授  
小野寺 浩 (財)休暇村協会常務理事  
中道 宏 (財)日本水土総合研究所顧問  
林 良博 東京大学教授  
鷲谷いづみ 東京大学教授 (50音順、敬称略)

## 2. 主な検討テーマ(予定)

8月 **第1回懇談会** (8/24 10:00~12:30 虎ノ門パストラル「ロゼ」)  
生物多様性をめぐる現状と動向／自然環境データの整備

9月 **第2回懇談会** (9/26 14:00~17:00 環境省第1会議室)  
野生生物の保護管理

ゲストスピーカー 坂田 宏志 兵庫県立大学助教授

沿岸・海洋域の保全施策

ゲストスピーカー 桜井 泰憲 北海道大学教授

10月 **第3回懇談会**  
国立公園等保護地域／里地里山の保全施策／自然再生事業  
\*(テーマに応じゲストスピーカーを招く予定。以下、同様。)

11月 **第4回懇談会**  
生態系ネットワークの形成／日本とアジアの生物多様性と国際的取組

12月 **第5回懇談会**

NGOヒアリング

1月 **第6回懇談会**

地球温暖化と生物多様性／超長期的に見た国土の自然環境のあり方

2月 **第7回懇談会**

国家戦略見直しの論点整理

※ 中央環境審議会における審議(想定)  
平成19年度初め頃を目処に諮問、平成19年秋頃答申を想定

## (参考) 現行の「新・国家戦略」策定の経緯

### ○生物多様性国家戦略懇談会の開催

H13/3/5 第1回懇談会:生物多様性をめぐる内外の動向等

4/10 第2回懇談会:国立公園と野生生物等

5/21 第3回懇談会:全国的な自然環境データの整備、二次林・里山の保全

6/25 第4回懇談会:NGOとの意見交換会

7/23 第5回懇談会:野生生物保護の現状と課題

8/24 第6回懇談会:自然保護分野の国際協力、懇談会、論点の整理

### ○中央環境審議会(自然環境・野生生物合同部会)における審議

H13/10/10 環境大臣から「生物多様性国家戦略の見直しについて」諮問

10/17 自然環境・野生生物合同部会(第1回):生物多様性国家戦略小委員会の設置、見直しの進め方

10/30～11/1(3日間) 第1回国家戦略小委:生物多様性の現状認識、進め方、各省庁ヒアリング

11/13 第2回国家戦略小委:生物多様性に関する課題、見直しに係る論点

11/20 第3回国家戦略小委:NGOヒアリング

12/10 第4回国家戦略小委:国家戦略骨子案検討

H14/1/28 第5回国家戦略小委:国家戦略素案検討

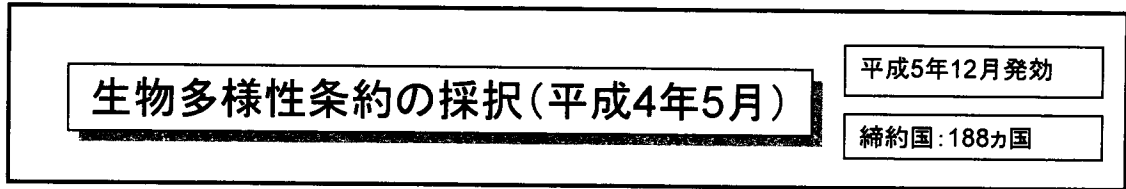
2/15 第6回国家戦略小委:国家戦略案検討

2/18～3/11 パブリックコメントの募集

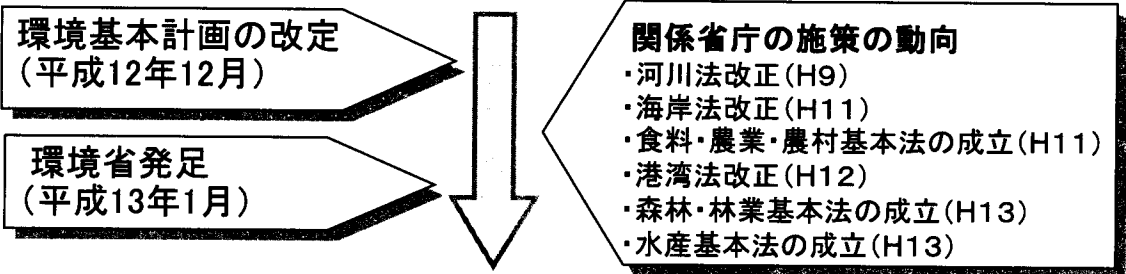
3/18 自然環境・野生生物合同部会(第2回):答申案検討

3/25 自然環境・野生生物合同部会(第3回):答申

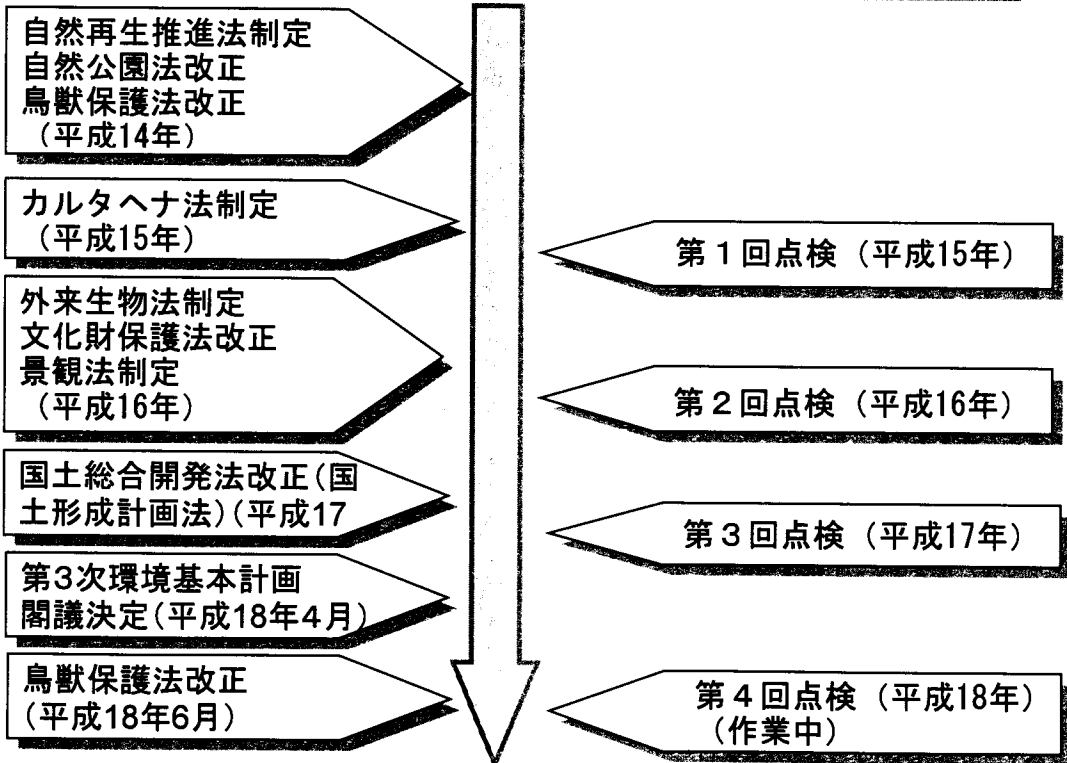
# 生物多様性国家戦略の見直しに関する経緯について



## 生物多様性国家戦略の決定(平成7年10月)



## 新・生物多様性国家戦略の決定(平成14年3月)



生物多様性国家戦略見直しに関する懇談会  
(平成18年8月～)

<p>前文</p>	<p>【経緯・計画の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■見直しの経緯</li> <li>■前回戦略のレビュー</li> <li>■新戦略の性格・役割</li> </ul>
<p>第1部 生物多様性の現状</p>	<p>【問題意識】生物多様性の3つの危機</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■第1の危機 人間活動に伴うインパクト</li> <li>■第2の危機 人間活動の縮小に伴うインパクト</li> <li>■第3の危機 移入種等によるインパクト</li> </ul> <p>【現状分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■社会経済状況 社会経済動向 国民意識の変化</li> <li>■生物多様性の現状 世界・日本の概況 種・生態系の現状</li> <li>■保護制度の現状 国土利用計画体系 環境省の保護施策</li> </ul>
<p>第2部 理念と目標</p>	<p>【理念と目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■5つの理念 ①人間生存の基盤 ②世代を超えた安全性、効率性の基礎 ③有用性の源泉 ④豊かな文化の根源 ⑤予防的順応的態度(エコシステムアプローチ)</li> <li>■3つの目標 ①種・生態系の保全 ②絶滅の防止と回復 ③持続可能な利用</li> <li>■生物多様性のグランドデザイン ・国土のマクロな認識 ・国土のあるべきイメージ</li> </ul>
<p>第3部 生物多様性保全及び 持続可能な利用</p>	<p>【対応の基本方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■3つの方向 ①保全の強化 ②自然再生 ③持続可能な利用</li> <li>■基本的視点 ①科学的認識 ②統合的アプローチ ③知識の共有・参加 ④連携・共同 ⑤国際的認識</li> <li>■生物多様性からみた国土の捉え方 ①国土の構造的把握 ②植生自然度別の配慮事項</li> </ul> <p>【個別方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■主要テーマ別取扱い方針 ①重要地域の保全と生態的ネットワーク形成 ②里地里山の保全と持続可能な利用 ③湿原・干潟等湿地の保全 ④自然の再生・修復 ⑤野生生物の保護管理 ・種の絶滅の回避 ・移入種問題への対応 ⑥自然環境データの整備 ⑦効果的な保全手法等 ・環境アセスメントの充実 ・国際的取組</li> </ul>
<p>第4部 具体的施策の展開</p>	<p>【個別施策・各省施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■国土の空間的特性・土地利用に応じた施策 ①森林・林業 ②農地・農業 ③都市・公園緑地・道路 ④河川・砂防・海岸 ⑤港湾・海洋 ⑥漁業 ⑦自然環境保全地域・自然公園 ⑧名勝・天然記念物</li> <li>■横断的施策 ①野生生物の保護管理 ②生物資源の持続可能な利用 ③自然とのふれあい ④動物愛護・管理</li> <li>■基盤的施策 ①調査研究・情報整備 ②教育・学習・普及啓発・人材育成 ③経済的措置等 ④国際的取組</li> </ul>
<p>第5部 戦略の効果的实施</p>	<p>【まとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①実行体制と各主体の連携</li> <li>②各種計画との連携</li> <li>③国家戦略実施状況の点検と国家戦略の見直し</li> </ul>